

在チェンナイ日本国総領事館 海外安全対策情報

令和5年度第1四半期（令和5年4月～令和5年6月）

1 治安情勢

館内の治安はおおむね安定していますが、窃盗や詐欺等の犯罪や交通事故は多発していることから、十分注意していただきますようお願いいたします。

- (1) 路上で「歩きスマホ」をしていてスマートフォンをひったくられたり、バッグやネックレス等の貴金属を奪われる事件が多発しています。
- (2) 各種デモや抗議活動は頻繁に実施されています。路上等で多人数が集合している場合、大規模なデモ・暴動に発展するおそれがありますので、速やかにその場から離れて下さい。
- (3) 見知らぬ相手から携帯電話宛てにホームページのリンクが添付されたショートメッセージが届くことがあります。それらにはウイルスが入っている可能性が高く、個人情報やクレジットカード情報等を窃取されて金銭的被害に遭うこともありますので、決してリンクをクリックしないで下さい。

2 邦人の犯罪被害発生状況（殺人、強盗、性犯罪、窃盗、詐欺、ひき逃げなど）

期間中の発生はありません。

3 テロ・爆弾事件発生状況

4月2日午後9時頃、ケララ州コジコーデ市近郊を走行中の列車内において、男がガソリンをまいて放火し、3人が死亡、9人が負傷する事件が発生しました。治安機関の発表によりますと、犯人はイスラム過激派の思想に感化されて事件を起こしたとされ、同人に犯行を指示した複数の者も逮捕されています。

4 外国人に対する誘拐・脅迫事件発生状況

期間中の発生はありません。

5 日本企業の安全に関わる諸問題

期間中の発生はありません。

6 その他

6月2日午後7時頃、オディシャ州（コルカタ総領事館管轄）内において、列車3本による衝突事故が発生し、乗員乗客290人以上が死亡、1,000人以上が負傷しました。

インドの長距離列車や駅においては、以前からテロや衝突・脱線事故により多数の死傷者が出ているのみならず、窃盗や暴行事件、性犯罪が多発しており、決して安全とは言えないのが現状です。以上のことから、可能な限り列車の利用は避けていただくことを強く推奨します。